

わかしよ

〔学校教育目標〕

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

若草小学校HP



文責

校長 時田直人

令和5年度 新入生保護者説明会

令和5年度の新入生は、現在92名です。1月27日(金)に保護者を対象に説明会を行いました。若草小は今後も90人近い新入生が見込まれており、4クラス規模(25人学級)の大きな学校になっていきます。説明会のあいさつで次のような話をさせていただきました。(一部抜粋) 皆さんも一緒に考えてみてください。

「きょういく」という漢字を思い浮かべてください。教育 共育 協育 郷育 今日行く……。教育は学校だけで行うものではありません。共に育てる。協力して育てる。ふるさと(郷土)から育てる。大切なことは、「学校・家庭・地域と一緒に子供を育てる」ということです。若草小学校の保護者の方はとても好意的に学校を応援してくれています。地域の方も朝の登校の見守りや子供への読み聞かせ、クラブ活動の講師、樹木の剪定など、様々な形で協力していただいています。とても良い関係を築いています。ぜひみなさんもその一員として4月からいっしょに手を取り合い活動しましょう。

多様性という言葉があります。一人一人みんな違います。個性を大切にしていこうという考えが浸透してきました。一方では子供たちは学校という場で、同じ教室で、同じ内容の授業をしています。多様性という言葉とともに社会性という言葉もあります。集団生活の中で身に着けていく力です。社会の中で生きていく力を身に着けること、学校教育が果たす大きな役割の一つです。

自分の子供が大切である、それは当たり前です。でもその大切な子供はいっしょに入学するお友達に支えられながら成長していきます。自分の子供を成長させてくれる周りの友達も大切にしてほしいと思います。いじめは許されませんが、時にはケンカもあります。その中で子供たちは日々成長していきます。ぜひ、学校の先生方と連携を密に取りながら、子供たちの成長を見守りたいと思います。

時代の流れの中で、学校も大きく変わっていかねばいけない部分もありますが、変えてはいけないこともあると思います。学校の方針を理解していただく、学校も保護者の考えをしっかりと聞いていく、お互いが手を取り合って子供を育てていく素敵な関係を築いていきましょう。

ドッジボール大会 練習に励んでいます

2月の6日の週に各学年でドッジボール大会が開かれます。休み時間になると、校庭は各クラスごとドッジボールの練習でいっぱいになります。

1年生もクラスごと練習しています。楽しみです。



子供たちの様子

月日の流れは早いもので、令和4年度もあと2か月となりました。子供たちは毎日楽しく学校生活を送っています。各学年、今年度のまとめにしっかりと取り組んでいます。



後期児童総会 児童会活動も今年度のまとめに入っています。「**チャレンジ～何事にも挑戦できる若草小～**」のテーマのもと児童会本部、6年生を中心に、はさみ運動・あいさつ運動・ハッピーレター・給食楽しく放送タイム…などたくさんの活動を行ってきました。

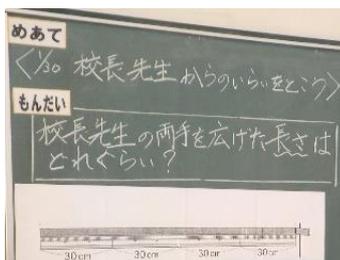


総会では各クラスごとに話し合ってきた反省を発表しました。



児童会長のるきあさんを先頭に全校をリードしてくれた、児童会本部役員そして6年生にみんな感謝の気持ちを表したいと思います。

2年4組の石原先生から、突然頼まれ事が来ました。「校長先生、この封筒を4校時の始まる前に持ってきてください。」と。お願いはこれだけ、あとは校長先生にお任せしますとのこと。あまり考えずに成り行きに任せようと、2年4組に向かいました。袋の中には算数で使うと思われる紙が入っていました。さて4校時。「みんなにお願いがある。この問題を解いてくれ。これができればみんな天才になれるよ。」びっくりした様子でしたが、さっそく



先生から問題文が提示され集中モードが高まってきました。「学習の目当ては?」と先生が聞くと、一人の男子の子が「校長先生からの依頼をとこう。」と発言しました。その後、授業を参観しました。一人一人の学びの意欲あふれる活気ある授業となりました。昼休み、校長先生を探す子供たちに出会いました。先生のアイデアが子供たちの好奇心をかきたてた一コマでした。



1年生と一緒に下校しました。しばらくすると「校長先生はどこまで行くの？」と聞かれました。「校長先生はそのうち消えちゃうから。透明人間みたいだね。」と答えると、「えーっ、本当ー？」「うっそだー」「消えるわけないじゃん。」。信じた子、半信半疑な子、絶対嘘だという子、1年生の反応がとてもおもしろく感じられました。お別れ近く場所へと近づくにつれ、子供たちはじろじろと校長先生を見始めました。そっと消えるチャンスをうかがいでしたが、監視の目が鋭くなってきました。足を止めたりすると、「あーっ」と腕をつかんだり、後ろについできたりしました。「今日はおまじないが効かないなあ。」そんな話をしていると、お迎えに来ていたおうちの方が遠くに見えました。みんな一斉に嬉しそうに駆けていきました。1年生はおもしろいなあ。